

消

こんにちは！
費生活相談室です 98

消費生活相談室 (☎47-1106 FAX44-7957)

◆事例
携帯電話買い取り屋
インターネットで「携帯電話を高価買取します」と書かれているサイトを見つけ業者に連絡した。業者が指定する店舗で携帯電話3台を新規契約し、指定された住所に携帯電話本体を送ると業者からお金が振り込まれた。しかし、数カ月後、携帯電話会社から高額な請求書が届き、料金が未払いになっていることがわかった。
◇名義人には料金を払う義務があります
サイト上で「料金はすべて業者が払う」などと書かれていても、支払い義務は名義人が負うことになっています。業者が支払いをせざるに行方知れずになった場合、名義人が支払いを拒絶することは困難です。

◇振り込め詐欺に悪用されることも
契約者のはっきりしない携帯電話は、振り込め詐欺の犯人グループやヤミ金融の悪質な督促行為などに利用されることが多く、もし自分名義の携帯電話が使われたら、犯罪に加担したとして責任を問われるおそれもあります。
◆アドバイス
◇何の負担もなく高利益が得られるという、うまい話はありません。「高額収入」「違法ではない」などという言葉を信じて安易に契約してはいけません。
◇方が一自分名義の携帯電話を他人に渡してしまったり、被害の拡大を防ぐためにも、すぐに携帯電話会社と連絡して利用停止の手続きを行い、警察へも申し出ておきましょう。
※相談受付時間 毎週月～金曜日
午前9時～正午・午後1時～4時

み

んなで拓く人権文化 84

地域振興課人権政策室 (☎47-1102)

社会を明るくする運動

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、明るく住みよい社会を築こうとする全国的な運動で、例年7月を強調月間としています。
今年「社会を明るくする運動」が始まって60回目という大きな節目の年を迎えます。名称にも「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」という副題が付けられ、運動の趣旨がより分かりやすくなりました。
この副題は、地域の絆が犯罪を抑制し、地域の包容力が立ち直りを支える大きなチカラになることに着目して付けられたものです。
この強調月間を、私たちが更生保護の必要性・重要性を改めて考えるきっかけにしたいだけだと思います。

この運動のシンボルマークには「ひまわり」が使われています。ひまわりには「あなただけを見つめる」という花言葉があるそうです。見守ってくれている人がいて、困ったときには相談できるといふ実感があれば、非行に走ることもなく、また、再犯も防ぐことができるのではないのでしょうか。
私たちは、地域でのつながりを大切に、犯罪や非行の芽が育たないような環境をつくっていくこと、罪を犯した人や非行をした少年の更生、社会復帰を支援していくことが大切であると考えています。
■第60回社会を明るくする運動 行動目標
①犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう
②犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支えよう
③地域社会の理解が得られるよう協力しよう

図書館に行こう！

(市民図書館 ☎47-1099 ホームページアドレス <http://lib.city.sakaminato.tottori.jp/>)

『低炭素経済への道』 諸富徹 浅岡美恵
『書く力が身につく イギリスの教育』 山本麻子
『新・日本文壇史 第1巻 漱石の死』 川西政明
『教科書のないイギリスの学校では、教師は創造性を駆使して幼児段階から徹底的に「書く力」を身に付けさせる。』

◆買物絵本 (五味太郎) ◆おにいちゃん
がいてよかつた(細谷亮太) ◆世界のサツ
カー大百科 (中西哲生) ◆ゆかいな農場
(マルセル・エーメ) ◆分かち合いの経
済学(神野直彦) ◆歩いて見た太平洋戦
争の島々(安島太佳由) ◆玄奘三蔵シル
クロードを行く(前田耕作) ◆不等辺三
角形(内田康夫) ◆ちいさな言葉(俵万
智) ◆姑の言い分嫁の言い分(今井美沙
子) ◆大切な人をどう看取るのか(信濃
毎日新聞社) ◆漱石・明治・日本の青春(半
藤一利) ◆脳卒中サバイバル(東山あか
ね) ◆イ・サン 第2巻 (日本放送出版協
会) ほかに計493冊
第56回青少年読書感想文
全国コンクール

あの写真
この写真



現在の同所撮影

昭和38年7月 みなと祭自衛隊音楽隊パレード

この写真は自衛隊音楽隊の「みなと祭」協賛パレードです。写真の時期と場所の特定のため、福定町の佐々木栄吉さんに話を伺うと、外浜線の福定町と中野町の境界付近から北向きに撮影したもので、完全に舗装されていることから、上水道敷設後の昭和三十八年頃とわかりました。

外浜線は明治三十五年に現在の姿(幅員約六m)となり、「外浜線道」「新道」とも呼んでいました。舗装前のこの道は、雨が降るとぬかるんで凸凹になり、切削機で削り砂利を敷き直す繰り返しでした。
昭和三十一年、「境港市」が発足しましたが、県条例では水源および上水道施設が無いことは市の適格構成要件を欠くとしていました。市は発展の基である「水」の確保に迫られ、水源を求めて外江町清水地内で水脈調査試掘を行いました。不純物の混入が多い水は、飲料水や工業用水に不適合でした。そして行き着いたのが「美保軍用水道」による分水計画です。昭和十九年四月に海軍美保航空隊が米子市戸上の水源地に設置された水道施設は、終戦後米軍に接収されましたが、昭和三十三年に返還され、大蔵省から米子市に無償貸与されます。
同年八月に米子市と上水道に関する協定を締結し、昭和三十四年度に配水管敷設事業が完成し、給水が開始されました。主要水道管は外浜線に集中して埋設され、その後舗装されました。何気ない言葉のやり取りや見方が、写真の背景を読み解く重要な鍵であると再認識しました。(市史編さん室 小灘浩)

今月のサロンコンサート

「もう一度あの頃へ パート2
～愛の歌謡曲～」

月とき・ところ 7月23日(金)午後7時30分～8時40分
文化ホール(入場無料・お飲み物は有料)

月出演 バンブー・テンスル

市内の会社員2人によるフォークデュオコンサートです。あなたの心の中にある青春の1ページを70～80年代の曲を聴きながらもう一度思い出してみませんか。

(問合せ先 生涯学習課文化体育係 ☎47-1093)



お忘れなく！

固定資産税 2期
国民保険税 1期
後期高齢者医療保険料 1期

の納期限は
8月2日(月)です。

・便利な口座振替をご利用ください。
・納期限内に納付がない場合、納期限後20日以内に督促状を発送します。